

障害者福祉制度を紹介します

本市では、障害のある方が利用できる制度や受けることができる手当、相談窓口などがあります。お気軽にご相談ください。

障害者への手当

①特別児童扶養手当

重度または中度の障害のある20歳未満の児童を養育している父母などへ、認定により手当を支給します。

●支給額

▼1級(重度)＝5万6,800円／月額

▼2級(中度)＝3万7,830円／月額

②障害児福祉手当

重度の障害があり、日常生活において常時、特別な介護を必要とする20歳未満の方へ、認定により手当を支給します。

●支給額

1万6,100円／月額

※①・②は障害者支援施設に入所している方は対象外

●支給額

2万9,590円／月額

※①～③はいずれも本人、配偶者、同居の親族に一定の所得がある場合は支給されません。

※①～③の支給額はいずれも令和7年4月1日現在です。

●事前申請が必要です。

●対象

①身体障害者手帳所持者が自ら運転される場合
②第一種の身体障害者手帳、療育手帳A1、A2、Aの所持者が乗車し、その移動のため介護者が運転する場合

※ETC利用の有無で申請に必要なものが異なります。

その他

○身体障害者手帳

重度・中等度難聴児補聴器



身体障害者手帳の交付対象とならない18歳未満の難聴児に補聴器の購入費用の一部を助成します。

●対象

次の全てに該当する児童

①両耳の聴力レベルが30dB以上で身体障害者手帳の交付対象となる児童（ただし、医師が必要と認めた場合は30dB未満も対象）

②補聴器の装用により、言語の習得など一定の効果が期待できると身体障害者福祉法に規定する耳鼻咽喉科の指定医が判断する児童

※身体障害者手帳の交付対象となる難聴児については別に補装具費として助成が受けられます。

●申請に必要なもの

①印鑑 ②医師の意見書 ③見積書

●助成金額

対象経費の2分の1（100円未満

●地域精神障害者受診旅費助成

島各港と川内港または串木野新港間の船舶旅客運賃を助成します。

※離島住民割引適用後の高速船運賃往復額が助成対象経費の上限です。

神(受給者証をお持ちの方)主な日常生活の支援端数は切り捨て)

●申請に必要なもの

①印鑑 ②医師の意見書 ③見積書

●助成額

対象経費の2分の1（100円未満

医療費の助成

重度の身体・知的・精神障害者の方に対する医療費の助成制度です。医療保険適用の自己負担分について、医療機関などに受給者証を提示し、医療費を支払った場合に自己負担分の助成が受けられます。

●対象

次のいずれかに該当する方

①身体障害者手帳1・2級所持者

②療育手帳A1・A2、B1（IQ35以下と判定された方）所持者

③身体障害者手帳3級に該当し、かつ療育手帳B1（IQ50以下と判定された方）所持者

④精神障害者保健福祉手帳1級所持者（通院分のみ）

※本人、配偶者、同居の親族に一定の所得がある場合は助成を受けることができません。

※県外の保険医療機関を受診した場合や治療用装具を購入した場合などは窓口での申請が必要です。

※令和7年4月から子ども医療費助成制度やひとり親家庭等医療費助成制度の要件を満たす場合は、いずれかを選択することができるようになります。

※令和7年4月から障害者手帳をお持ちの方は、バスなどの公共交通機関を利用する際に手帳に記載された区分に応じて、運賃の割引があります。

※詳細は、運行会社へお問い合わせください。

●割引・減免制度

障害者を含む団体に対する施設使用料の減免

公共交通機関普通運賃割引制度

障害者手帳をお持ちの方は、バスなどの公共交通機関を利用する際に手帳に記載された区分に応じて、運賃の割引があります。

有料道路通行料金の割引が受けられます。ただし、割引を受けるためには障害福祉課または各支所、離島振興局へ相談・通報してください。



▲令和6年度広報薩摩川内6月通常版

令和6年7月から、重度心身障害者の医療費助成制度が一部改正されています。令和6年度広報薩摩川内6月通常版で紹介していますのでご覧ください。

本市では、障害のある方が利用できる制度や受けることができる手当、相談窓口などがあります。お気軽にご相談ください。

問合先／
本庁障害福祉課支援G
(内線2163、2172)

本では、障害のある方が利用できる制度や受けることができる手当、相談窓口などがあります。お気軽にご相談ください。

問合先／
本庁障害福祉課支援G
(内線2163、2172)

相談窓口

障害に関する相談に応じ、障害福祉サービス利用手続などの支援を行います。また、障害者虐待防止センターとして相談や通報を受け付け、虐待防止のための支援を行います。虐待、権利侵害などを受けた発見した場合は、すぐに相談・通報してください。

●申請に必要なもの

①印鑑 ②領収書 ③受診日の分かる書類



●申請に必要なもの

①印鑑 ②印鑑

公共施設や店舗など、さまざまな施設に設置されている身障者用駐車場を適正にご利用いただくため、障害のある方など歩行が困難と認められる方に対して、県内共通の身障者用駐車場使用証」を交付しています。

本当に必要な人のための駐車スペースの確保を図る制度です。

▲主な日常生活の支援
▲バーキングバーミット制度について

この他にも、「自動車改造費助成事業」などがありますので、市ホームページをご確認ください。

●耳マーク
聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマーク
●オスマイトマーク
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)を造設された方を表現したマーク
●ヘルプマーク
外見からは分からなくても支援や記慮を必要としている方が、支援を必要としていることを知らせるマーク
●知っていますか？このマーク



▲耳マーク
聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマーク
●オスマイトマーク
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)を造設された方を表現したマーク
●ヘルプマーク
外見からは分からなくても支援や記慮を必要としている方が、支援を必要としていることを知らせるマーク



▲主な日常生活の支援